

1. ニュース … 3年ぶり「2022岐阜全国大会」が開催

□□ _____ □□

「2022岐阜全国大会」が、5月13日（金）に岐阜市のホテルグランヴェール岐山で開催されました。コロナによる三度目の正直の開催です。参加者は講師を入れて28人（内オンライン参加6人）。大会は、通常総会、自費出版アドバイザー講座、特別講演会、親睦情報交換食事会を行いました。みなさん内容的にも満足されて、やはり顔を合わせて語り合うのが一番だと言っていました。地元幹事の岐阜文芸社の飯尾さんには、2回のキャンセルにも快く対応していただき、本番までご尽力をいただきました。また親睦会には、JaGra次期会長の岡本泰さんが駆けつけてくれて「自費出版文化賞の支援を続ける」との挨拶をいただきました。

□□ _____ □□

2. お知らせ … 役員改選で荒井副代表と宮川理事が誕生

□□ _____ □□

通常総会が行われ、すべての議案が承認されました。役員改選では、新たに副代表理事に荒井慶太さん（日相印刷/日相出版）が選ばれ、また、新たな理事として、自費出版アドバイザーの会事務局長の宮川和久さん（文伸/ぶんしん出版）が選ばれました。そして、多額の寄付をいただいている今井茂雄さんには名誉顧問として就任していただき、5/20に渡邊正晴監事から委嘱状が渡されました。

□□ _____ □□

3. ニュース … オプショナルツアー「ダイトー謄写技術資料館」

□□ _____ □□

全国大会当日の午前中、岩根順子副代表の発案で、岐阜市にある大東化工株式会社の「ダイトー謄写技術資料館」の見学会が、オプショナルツアーとしてありました。大東化工さんは謄写版原紙やタイプ原紙、清打ち用紙など、軽印刷の資材を製造していた会社で、その技術は美濃和紙の活用から来ています。資料館では神山公一会長の熱い説明があり、改めて謄写印刷の素晴らしさを学びました。

□□ _____ □□

4. トピックス … 来年は「2023旭川全国大会」に決定

□□ _____ □□

来年の全国大会が北海道旭川に決まりました。開催日は2023年5月12日（金）です。地元幹事は渡辺辰美顧問（あいわプリント）です。渡辺顧問からは次のメッセージをいただいています。「旭川の件は進めます。もう1年は生きていますので、先輩諸氏に負けないでやります。是非やらせてください。その次は

若さの四国高知に行きましょう」。

25年ぶりの北海道での全国大会です。
みなさん予定に入れておいてください。

□□ _____ □□

5. 自費出版事情 … ～会員便り～ No.54

□□ _____ □□

皆さま、はじめまして。

昨年8月にアドバイザー1級を取得しました群馬県の藤井賢司と申します。

現在、個人会員となっておりますが、前橋市にある朝日印刷工業株式会社に勤務し、会社が運営するオンデマンド印刷ショップ「DiPS.A（ディップスA）」の店長を務めております。

もともと営業部に所属しておりましたが、8年前に現在の店舗に異動となりました。法人向けの仕事からコンシューマ向けの仕事に変わったことで自費出版の仕事に携わる機会が増えました。

そこでより安心して出版の仕事を依頼いただけるよう6年前に（一社）自分史活用推進協議会の自分史活用アドバイザーを、そして昨年この自費出版アドバイザー1級の資格を取得いたしました。試験は記述式が多くとても難しかったですがなんとか合格できほっとしました。

実は7年前に亡くなった旧友の思い出を綴った本を旧友の家族に向け一昨年に、そして昨年は私自身の自分史を出版しました。出版のお手伝いをする立場に加え本を出版する立場も経験したことで、より出版に関して「引き出し」が増えたような気がします。皆さまの活動事例なども参考にしながら、今後も活動を続けてまいりますので何とぞよろしく願いいたします。

□□ _____ □□

☆ 知つとこ旭川 その 1

□□ _____ □□

北海道の真ん中旭川—と言うのが北海道の航空会社エアドゥーのキャッチフレーズです。必ず機内アナウンスで聞かれると思います。北海道の背骨になるのが大雪山系日高山系そしてしっぽと言われているのが（何もない）襟裳岬です。

旭川は北海道のほぼ真ん中、その南にある富良野市は北海道のへそと呼ばれています。TVドラマ「北の国から」で富良野市のへそ踊りが出ました。旭川にまんなか踊りはありません。

蛇足ですが、富良野は1市3町からなります。北から上富良野町、中富良野町、富良野市、南富良野町と。旅行するときには広大さにご注意ください。

北の国から始まって富良野、ラベンダー、美瑛、パッチワークの丘、ケンメリの木、青い池、四季彩の丘、そして旭山動物園とこの50年の間に

ようやく有名なところが増えてきましたが、見頃は短いので、5月初旬を中心に紹介していくことにします。

元に戻りますが、飛行機は羽田から直行旭川行きが安くて便利です。羽田から1時間40分、市街地までバスで30分。新千歳空港からだとも飛行機は選べますが、JRを利用して札幌で特急に乗り換え、合わせて2時間以上かかります。是非旭川空港をご利用下さい。

株式会社あいわプリント 渡辺辰美

★あとがき

岐阜大会の日、私は朝からオプションツアーの「ダイトー謄写技術資料館」に参加しました。展示場には昭和時代の学校の教室も再現されていて、謄写版が使われていた時代を体感することもできました。まさに自費出版漬けの一日は楽しく有意義でした。

さて、来年の開催地も決定し、さっそくご当地情報も寄稿いただきました。25年ぶりの北海道での大会、私も10年ぶりくらいでしょうか・・・これから一年「知っとこ旭川」を読みながら楽しみを膨らませたいと思います。

最後までお読みくださりありがとうございました。

お気づきの点、掲載情報、はたまた私への激励のお言葉がございましたら yumi@maruwanet.co.jp まで、お願いいたします。

◆日本自費出版ネットワーク事務局
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 ニッケイビル7階
電話：03-5623-5411
FAX：03-5623-5473

<http://www.jsjapan.net/>
